

笠間市議会予算決算委員会記録

令和8年6月16日 午前10時00分開会

出席委員

委員長	田村幸子君
副委員長	村上寿之君
委員	長沼恵君
〃	長谷川愛子君
〃	酒井正輝君
〃	河原井信之君
〃	鈴木宏治君
〃	川村和夫君
〃	坂本奈央子君
〃	安見貴志君
〃	益子康子君
〃	田村泰之君
〃	石井栄君
〃	飯田正憲君
〃	西山猛君
〃	石松俊雄君
〃	大貫千尋君
〃	大関久義君
〃	小藺江一三君
〃	石崎勝三君

欠席委員

委員	林田美代子君
----	--------

出席説明員

総務部長	瀬谷昌巳君
環境推進部長	成田崇君
環境政策課長	大内光広君
環境政策課長補佐	佐山明君
脱炭素推進室長	藤枝諭君

脱炭素推進室係長	清水和晃君
脱炭素推進室主幹	石神良記君

出席議会事務局職員

議会事務局長	山田正巳
議会事務局次長	石井謙
次長補佐	鶴田貴子
主査	上馬健介
係長	神長利久

議 事 日 程

令和8年6月16日（火曜日）

午前10時00分開会

1 開会

2 案件

（1）付託案件の審査

・議案第37号 令和8年度笠間市一般会計補正予算（第1号）

（2）その他

午前10時00分開会

○田村委員長 では、改めましておはようございます。委員の皆様には、また執行部の方々におかれましては本日の委員会に出席を賜りまして、ありがとうございます。

本日は予算決算委員会の全体会となりますので、よろしく御協力をお願い申し上げます。御報告申し上げます。

ただいまの出席委員は20名であります。本日の欠席委員は、林田美代子委員であります。

定足数に達しておりますので、ただいまから予算決算委員会全体会を開会いたします。

本日、出席を求めた者は、タブレットに配付しました資料のとおりであります。また、議会事務局より、局長、次長、次長補佐、主査、係長が出席しております。

本日の会議の記録は、次長補佐にお願いします。

○田村委員長 これより議事に入ります。

本日の案件は、今期定例会において当委員会に付託になりました議案の審査であります。

予算決算委員会運営要綱第4条の規定に基づき、各分科会に審査を依頼しました案件について所管の分科会にて審査が終了しておりますので、分科会委員長の報告を求めます。自席で報告をお願いいたします。

初めに、総務企画分科会川村和夫委員長。

○川村総務企画分科会委員長 当分科会は、6月5日に執行部より関係部課長等の出席を求め、議案第37号 令和8年度笠間市一般会計補正予算（第1号）の審査を行いました。

審査の過程での主な質疑、意見等について御報告申し上げます。

初めに、危機管理課所管、防犯対策補助金では、防犯カメラやセンサーつきライト及び録画機能つきドアフォンなど、前回補助金で設置済みでも追加増設が可能であることを確認しました。

次に、環境政策課所管の国庫補助金、地域脱酸素推進交付金など2,886万4,000円は、脱炭素先行地域支援エネルギー会社の設立や事業進捗管理業務委託料であると確認しました。

また、今後の脱酸素先行地域事業について、国からの補助金はどれくらいかと質疑があり、5年間の計画で約20億円の事業費に対し、脱炭素先行地域には3分の2が交付される予定であると答弁がありました。

次に、消防本部警防課所管では、備品購入費について、災害時に備え購入予定である指揮広報車の仕様や配置箇所などについて確認しました。

以上が審査の経過であります。

当分科会では、執行部の詳細な説明をもって、依頼された議案について了承した次第であります。

以上で報告を終わります。

○田村委員長 次に、教育福祉分科会鈴木宏治委員長。

○鈴木教育福祉分科会委員長 当分科会は、6月8日、執行部より関係部課長等の出席を求め、議案第37号 令和8年度笠間市一般会計補正予算（第1号）の審査を行いました。

審査の過程での主な質疑、意見等について御報告申し上げます。

保健福祉部社会福祉課所管では、生活保護費につきまして、追加給付となった経緯についての質疑がありました。

次に、こども部こども福祉課所管では、修繕費につきまして、空調設備の修繕内容を確認しました。

自由討議では、おいしい給食推進室の学校給食費について、地域一丸となって給食の充実に努め、他市との差別化を図ってほしい等の意見がありました。

以上が審査の経過であります。

報告を終わります。

○田村委員長 次に、建設産業分科会長谷川愛子委員長。

○長谷川建設産業分科会委員長 当分科会は、6月9日、執行部より関係部課長等の出席を求め、議案第37号 令和8年度笠間市一般会計補正予算（第1号）の審査を行いました。

審査の過程での主な質疑等を申し上げます。

初めに、建設課所管では、排水整備工事の内容と数量について質疑がございました。

次に、都市計画課所管では、ムラサキパーク開園５周年イベントの企画内容について質疑がございました。

当分科会では、執行部の詳細な説明をもって、依頼された議案について了承した次第でございます。

以上で報告を終わります。

○田村委員長 以上で各分科会委員長の報告が終わりました。

これより分科会委員長報告に対する質疑を行います。

質疑のある方は挙手にてお願いいたします。

田村委員。

○田村泰之委員 建設産業委員会かな。排水路の数量を確認したとは、何か所ですか。

○田村委員長 長谷川委員長。

○長谷川建設産業分科会委員長 暫時休憩とさせていただきます。

○田村委員長 暫時休憩といたします。

午前１０時０５分休憩

午前１０時０６分再開

○田村委員長 休憩を解いて会議に戻ります。

長谷川委員長。

○長谷川建設産業分科会委員長 それでは御報告のほうさせていただきます。

内容につきましては、側溝整備で数量は200メートルという長さでございます。

以上です。

○田村委員長 田村委員。

○田村泰之委員 場所は、場所。

〔発言する者あり〕

○長谷川建設産業分科会委員長 大丈夫です。答えられます。

○田村委員長 長谷川委員長。

○長谷川建設産業分科会委員長 立たなくてもいいんですか。（「立って」と呼ぶ者あり）失礼いたしました。

場所につきましては、そのときお話の中では出ていませんでした。ここの地域ですとかいうところの説明までは、委員会の中での説明等はございませんでした。

申し訳ございません。失礼しました。

○田村委員長 よろしいでしょうか。

ほかにございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○田村委員長 ないようですので、質疑を終わります。

次に、通告がありましたので、締めくくり総括質疑に入ります。

執行部の入室を許可いたします。

〔執行部入場〕

○**田村委員長** 総括質疑は一括方式で、質疑は3回までとなります。なお、質疑の時間は答弁を除いて20分です。

石井委員の発言を許可いたします。

○**石井 栄委員** 日本共産党の石井 栄です。委員長の許可を受けまして、総括質疑をさせていただきます。

対象は、議案第37号 令和8年度笠間市一般会計補正予算（第1号）、この補正予算書の中では14ページに当たりますね。

4款衛生費、1項保健衛生費、5目環境衛生費、12節委託料の中の調査検討業務委託料1,676万4,000円、事業進捗管理業務委託料1,210万円、環境政策課が所管するところであります。

これは、脱炭素先行地域計画の選定に伴う今後の事業推進について、これに係る予算でありまして、第1回目の質疑として、一つ、12節委託料2,912万8,000円のうち、調査検討業務委託料1,676万4,000円と事業進捗管理業務委託1,210万円は、これは全協で説明された脱炭素先行地域計画の選定に伴う今後の事業推進についての中の水上太陽光発電導入事業の4億5,240万円を執行を予定しているこの金額とどのような関係にあるのか。

もう一つ、これに関連しまして調査検討業務委託料1,676万4,000円と事業進捗管理業務委託1,210万円は、脱炭素先行地域計画の選定に伴う今後の事業推進についての中の水上太陽光発電導入事業の4億5,240万円を執行することを目的の一つとしたものか。これについて、執行部のほうの見解をお願いいたします。

○**田村委員長** 環境政策課長大内光広君。

○**大内環境政策課長** 14番石井議員の御質問にお答えします。

全協で報告のあった、脱炭素先行地域計画の選定に伴う今後の事業推進についての中の大規模太陽光発電事業、水上太陽光4億5,240万円の執行と今回の補正予算の委託料はどのような関係にあるかとの御質問でございますが、初めに脱炭素先行地域の地域支援エネルギー会社設立認可事業のための業務としましての1,676万4,000円につきましては、将来収支の推計などを行い、出資していただける可能性のある事業者と設立に向けて定款作成など事務的資料を調整し、小売電気事業者登録事務などを含め、会社設立と事業開始に向けた支援業務でございます。

水上太陽光発電導入事業との関係性として、この地域支援エネルギー会社設立後の小売電気事業の基盤となる再生可能エネルギー由来の電力を供給する基幹的事業でございまして、水上太陽光発電設備により発電した電力を購入し、脱炭素先行地域エリアをはじめとした住宅や事業所などに安価な電力単価による販売の検討をするものでございます。

次に、事業推進管理業務委託料1,210万円につきましては、事業の進捗管理を含めた全体、計画全体の支援事業としまして、脱炭素先行地域計画の事業の進捗管理と関係者間の調整、国への実績報告等の支援業務を委託するものでございます。

水上太陽光発電導入事業執行との関係性としましては、実施する水上太陽光発電事業者との進捗管理を含めた調整や関係者との合意形成等の支援等を行うものでございます。

続きまして、補正予算の委託料、水上太陽光の分の事業費4億5,000万円を執行することを目的としたものかという御質問でございますが、先ほど答弁させていただきましたとおり、水上太陽光発電導入事業と互いに連携する事業でございます。

本市の脱炭素先行地域計画は、全員協議会において報告させていただきました九つの事業が一つも欠けることなく実施されることで、地域特性に応じた取組として地域の課題を解決し、脱炭素と地方創生の同時実現を可能とするものでありますことから、全ての事業執行を必要とするものでございます。

以上でございます。

○田村委員長 石井委員。

○石井 栄委員 今の答弁で関係性がよく分かりましたので、1回目の質問で、質問は終わります。十分分かりました。

○田村委員長 以上で質疑を終わります。

環境推進部長、環境政策課は退出をお願いいたします。

〔執行部退場〕

○田村委員長 これより討論を行います。

討論がある方は挙手にてお願いします。

石井委員の発言を許可します。

○石井 栄委員 日本共産党の石井 栄です。委員長の許可を受けましたので、討論をいたします。

議案第37号 令和8年度笠間市一般会計補正予算（第1号）に、反対の立場で討論をいたします。

議案第37号 令和8年度笠間市一般会計補正予算（第1号）、4款衛生費、1項保健衛生費、5目環境衛生費、12節委託料、環境政策課が所管する調査検討業務委託料1,674万4,000円及び事業進捗管理業務委託料1,210万円は、西池下の中心の大部分を占める部分に太陽光発電パネルを敷き詰める、大規模な水上太陽光発電事業につながる懸念のある予算であります。

市民の財産である豊かな湿地帯を含む西池の自然環境を損ねるおそれがこの事業ではありますので、この予算に反対をいたします。議員の皆様方には御理解と御賛同を頂きますようお願い申し上げまして、議案第37号 令和8年度笠間市一般会計補正予算（第1号）に対する反対討論といたします。御清聴ありがとうございました。

以上です。

○田村委員長 ほかに討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○田村委員長 討論を終わります。

これより採決に入ります。

議案第37号 令和8年度笠間市一般会計補正予算（第1号）について採決をいたします。

この採決は挙手により採決します。

本件を原案のとおり可決すべきものと決することに賛成の諸君の挙手を求めます。

〔賛成者挙手〕

○田村委員長 挙手多数です。よって、本件は原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上で本委員会に付託されました議案の審査は終了いたしました。

委員会での審査の経過並びに結果については、今期定例会最終日に報告をさせていただきます。

なお、委員長報告書の作成については正副委員長に一任させていただきたいと思いますので、御了承願います。

以上をもちまして、予算決算委員会を閉会いたします。

大変にお疲れさまでした。ありがとうございました。

午前10時19分閉会